

刻翻

日本地誌略

畿内
東海道

特58

759

022816-001-6

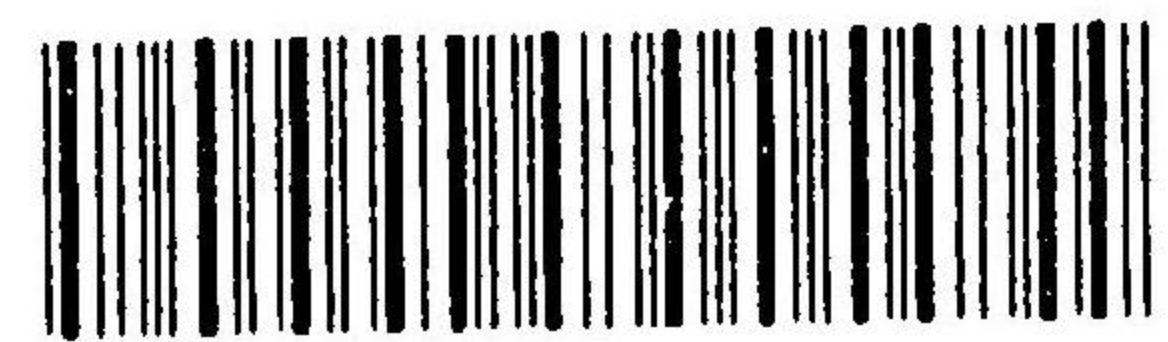
特58-759

日本地誌略 (翻刻)

宇喜田 小十郎/点

M9

ADB-0655



師範大學
文部省刊行

宇喜田小十郎

翻刻日本地誌略

明治九年
小倉元

文求堂銅鐫



明治九年圖書局交付

日本地誌略卷一
 我日本國之形勢
 本國ノ形勢ヲ十八、
 州トシ北ノ二大島ヲ北海道樺太トス其他ノ島
 嶼ハ壹岐對馬淡路隱岐佐渡千島琉球等ナリ
 全國ノ形ハ東北ヨリ斜ニ西南ニ延ク其長廿凡
 七百餘里幅員二萬三千七百三十方里アリ

東南ハ大平海ニ面シ、西北ハ支那海、日本海ヲ隔テ、清國朝鮮及滿州ト相對シ、樺太ハ北陽ニ在リテ、魯西亞ト界ヲ交ヘ琉球ハ西南陽ニ在リテ、臺灣島ト相望ム、全國ヲ大別シテ畿内八道トシ、又此八道ヲ別テテ八十四國ト以テ更ニヨシテ小別シテ七百八十郡トス、其人口凡三千三百十六萬九千八百歳入三千六百六十七萬六千四百石、畿内五郡山城大和河内和泉攝津東海道十郡伊賀伊勢志摩尾張參河

遠江駿河甲斐伊豆相模武藏安房上總下總常陸東山道十三郡近江美濃飛彈信濃上野下野磐城岩代陸前陸中陸奥羽前羽後北陸道若狹越前加賀能登越中越後佐波越前丹波但馬因幡伯耆山陰道八郡丹波丹後但馬因幡伯耆出雲石見隱岐備前備中備後山陽道八郡播磨美作備前備中備後

安藝 周防 長門

南海道 紀伊 淡路 阿波 讃岐 伊豫

土佐

西海道 筑前 筑後 豊前 豊後 肥前

肥後 日向 大隅 薩摩 壹岐 對馬

北海道 渡島 後志 石狩 天鹽 北見

膽振 日高 十勝 釧路 根室 千島

畿内 五國

山城國

東南ハ近江伊賀大和ニ接シ西北ハ河内攝津丹波ニ界シ連山三面ヲ圍ミ中間ヨリ南方ニ通ジ
天地勢較平坦ナリ乙訓葛野愛宕紀伊宇治久世
綴喜相樂ノ八郡アリ

比叡山ハ京都ノ東北隅ニ聳エ近江ニ跨ガル其
山脈南ニ亘リテ伊賀大和ノ境ナル鷲峰笠置ノ

諸山ニ連レリ

愛宕山ハ京都ノ西北隅ニ在リテ丹波ニ亘レル

高山ナリ、高雄山、嵐山ノ諸山其麓ニ連リテ山勢南方ニ赴ケリ、

鞍馬山ハ京都ノ正北ニ當リテ比叡愛宕兩山ノ間ニ位ス其後ニ峙テルヲ大悲山トス

宇治川ハ源ヲ近江ノ琵琶湖ヨリ發シ、宇治ニ至リテ、新大河トナリ、紀伊久世兩郡ヲ界シ伏見ヲ

過ギテ淀川トナル、桂川ハ丹波ヨリ來リ愛宕ノ麓ヲ過ギテ高

雄川ヲ併セ、嵐山ニ沿ヒテ南ニ流レ、久我ニ至リ、鴨川ヲ併セテ淀川ニ入ル、

加茂川ニ三原アリ、一ハ百井峠ヨリ出テ

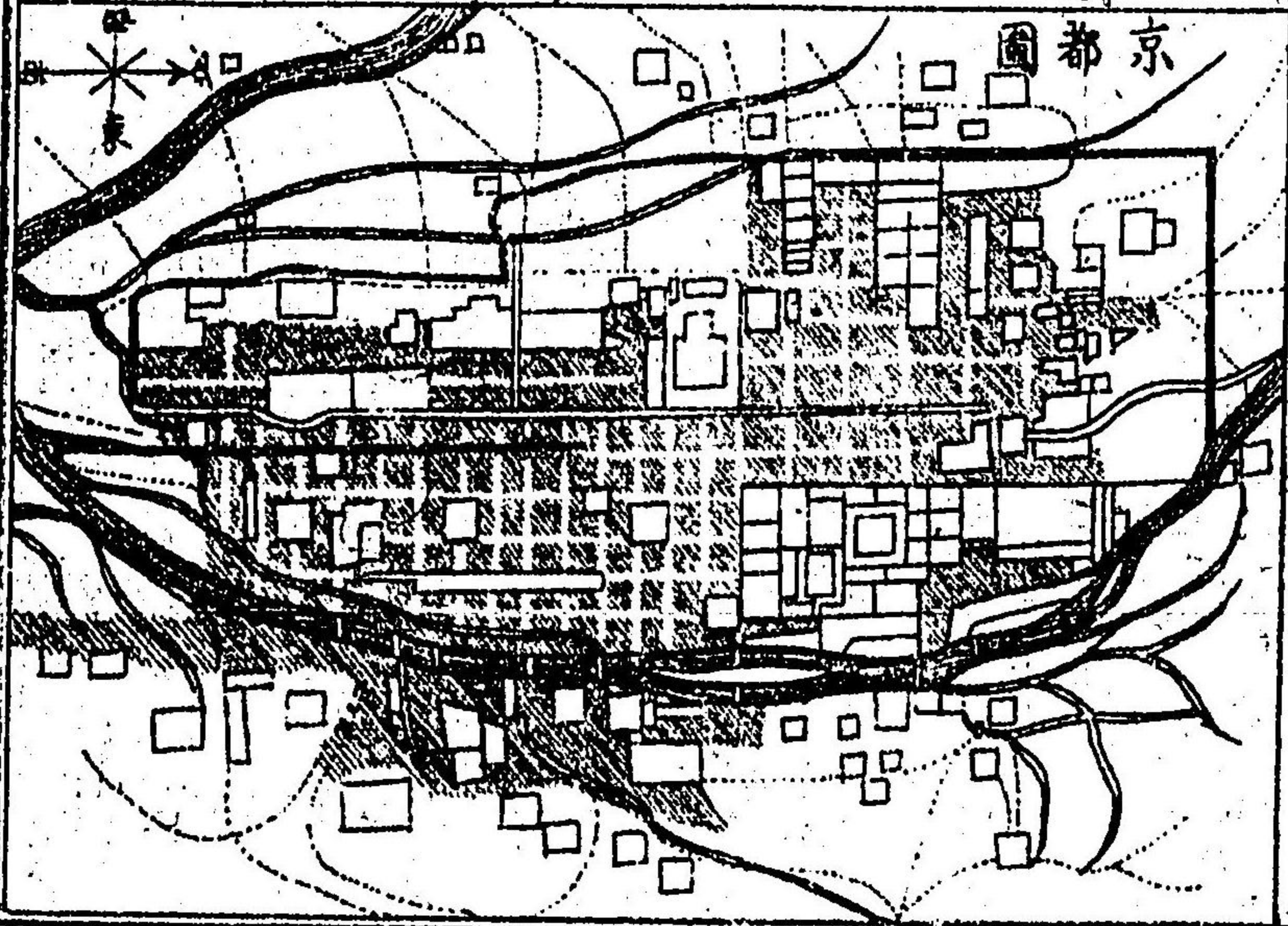
大原、八瀬及高野ヲ過ギ、至ル所皆其地ヲ以テ稱セララル、一ハ小鹽山ヨリ出テ、鞍馬、貴船ヲ過

ギ、至ル所亦其地ヲ以テ稱セララル、一ハ丹波ノ界ヨリ出テ東流シテ中津川ト云ヒ、貴船川ヲ併セ

テ、加茂ニ至リテ高野川ト相會シ、南流シテ京都ヲ貫キ、鳥羽ニ至リテ桂川ニ入ル、

長田川ハ伊賀ヨリ來リ、名張川ハ大和ヨリ來リ、二流笠置山ノ麓ニ會シテ、木津川トナリ、曲流シテ北ニ赴キ、淀ニ至リテ、桂川、宇治川ノ二流ト相

合シ、大河トナル、是ヲ
 淀川ト云フ、西流シテ、攝
 津河内ノ間ニ入ル、
 京都ハ、平安城ト稱シ、
 日本三府ノ其一ニシ
 テ、延暦年間ヨリノ帝
 京ナリ、昔ハ左京右京
 ヲ分チ、九條ノ大路ヲ
 通シテ、皇居其北ニ位
 シ、規模宏大ナリシガ



今ハ唯左京ノミナレトモ、尚舊規ヲ存シテ、街
 衢端正ニ、道路河通シ、加茂川ヲ以テ、其内外ヲ
 分チ、西ヲ浴中ト云ヒ、東ヲ浴外ト云フ、架スル
 ニ、荒神口、三條、四條、五條ノ、四大橋ヲ以テ、入浴
 外ハ、西ニ嵐山アリ、東ニ祇園清水等アリテ、公
 園トス、山水明媚、風色絶佳ナリ
 伏見ハ、京都ヲ距ルコト、僅ニ三里ニシテ、般服
 ヲ以テ、各アリ、市街ハ、淀川ニ臨ミ、テ、東西往來
 ノ要路ニ當リ、運輸ニ便ナリ、
 物産ハ、白川、石、宇治茶、鴨川、漆、西陣織、清水、燧、松、草

筍、蕪、水菜、糸物、漆、罌、針、扇等ナリ。

大和國

東南ハ伊賀、伊勢、紀伊ニ界シ西北ハ河内、山城ニ接ス。添上、添下、平群、廣瀬、葛上、葛下、忍海、宇智、宇陀、城上、城下、高市、十市、山邊、吉野ノ十五郡アリ、南部ハ半國ハ吉野郡ニ屬ス、郡中皆山ニシテ、紀伊ノ境ニ至レバ重嶺、幽谷、人跡ナシ、國ノ北部ハ連山、東西ニ限り、中間ノ地ハ平遠ニシテ、岡陵處々ニ起伏セリ。
金峰山ハ吉野郡ニ聳エタル高山ニシテ、大臺原

山コレニ次グ其原ヲ南中北ノ三ニ分ツ南ハ紀伊ニ連リ、東ハ伊勢、伊賀ニ跨ガレリ。
國見、高見、天岳、諸山ハ大臺原山ノ東北ニ屏列シテ、伊賀、伊勢ノ境ヲ擁ス。
葛城ニ上、信貴、生駒ノ諸山ハ西ニ連リテ、河内ノ國境ニ綿亘ス。

天川ハ金峰山ヨリ發シ、山間ヲ曲流シテ、十津川トナリ、南ニ赴キ、深谷間ノ衆流ヲ併セ、紀伊ニ入リテ、新宮川トナル。
吉野川ハ大臺原山ヨリ出デ、國中ヲ貫キ、西流

シ行、紀伊ニ入り、紀川トナル
 初瀬川ハ國ノ中央ノ諸川ヲ聚メ、長谷、三輪ヲ歷
 テ西流シ、ニ階堂ニ至リテ、奈良川、相川、廣瀬川ト
 會シ、更ニ龍田川ヲ併セテ、河内ニ入り、大和川ト
 ナル

奈良川ハ、山城ノ北境ヨリ發シ、衆流ヲ併セテ、奈
 良郡山ヲ過ギ南流シテ、初瀬川ニ會ス、相川及廣
 瀬川ハ國ノ西境ヨリ發シ、北流シテ、亦初瀬川ニ
 會ス

黒田川ハ、東境ノ諸水ヲ集メ、東流シテ、伊賀ニ入

リ名張川ニ會シテ、更ニ
 北ニ赴ク

奈良ハ又平城ニ作リ
 或ハ南都ト稱フ、元明
 帝以下七代七十餘年
 間ノ帝京ニシテ市街
 今猶舊模ヲ存セリ、春
 日山其東ニ峙チ奈良
 川其西ヲ流レ、舊西大
 寺興福寺等ノ大伽藍

吉野野圖



アリシカ今ハ東大寺ノミ存シ其金銅佛ハ世ヨ
ニ奈良ノ大佛ト稱シテ聖武帝ノ建立ナリ其
他舊蹟尚多シ

吉野山ハ吉野川ノ南岸ニ在リ満山皆櫻樹ニ

シテ花時ノ風景最美ナリ此山ハ後醍醐帝ヨ

リ南朝三世五十餘年ノ行在所ナリ

此國ハ神武帝基業ノ地ニシテ歷朝ノ皇居

山陵ニ處々ニ散在セリ

物産ハ吉野葛吉野紙奈良晒墨木綿煙草漆藥品

木材銅水晶等ナリ

河内國

東南ハ山城大和紀伊ニ接シ西北ハ和泉攝津ニ

界ス錦部石川古市安宿大縣高安河内讚良茨知

交野若江澁川志紀丹南丹北ハ上ノ十六郡アリ

東南ハ群山連亘シ西南ハ地勢平行ナリ

金剛山ト云テハ鷲ノ東南隅ニ峙テル高山ニ

シテ此ヨリ山脈左右ニ分レテ其北ニ赴ク者ハ

二上信貴大和ノ部ノ連山ナリ西ニ赴ク者ハ千

早峠紀見峠及岩湧天野ノ諸山ナリ

大和川ハ大和ヨリ来リ國ノ中央ヲ貫キ西流シ

テ狭山池ノ下流ヲ併セ和泉攝津ノ間ニ入ル、
 東條川ハ金剛山ヨリ出デ西條川ハ藏王峠九重
 峠ヨリ發シニ水相會シテ石川トナリ北流シテ
 大和川ニ入ル
 天野川ハ天野山ヨリ發シ狭山池ニ入り再出デ
 テ北ニ赴キ大和川ニ入ル、
 長瀬玉串ノ兩川ハ大和川ノ谷派ニシテ共ニ國
 ノ西北ヲ環流シ大和ノ境ナル岬峰ヨリ出ル所
 ノ寢屋川ト相會シテ西ニ赴キ攝津ニ至リテ淀
 川ニ注グ天川船橋川モ亦東北隅ノ諸水ヲ集メ

テ淀川ニ入ル。

淀川ハ山城ヨリ來リ國ノ北境ヲ西流シテ攝津

ニ入ル。

物産ハ木綿茶煙草麩明寺繡諸藥品等ナリ

和泉國

東南ハ河内紀伊ニ界シ西ハ海ニ向ヒ北ハ攝津

ニ接ス大鳥和泉泉南日根ノ四郡アリ此國ハ畿

内中ノ小國ニシテ東南ニ數山アリ西北ノ地ハ

皆平坦ナリ。

岬見横尾牛瀧葛城大鳴雨森ノ諸山東南ニ屏列

シテ、紀伊ノ境ヲ最峻嶮ナリトス。
 石津、大津、牛龍津、田男里、岡田等ノ川ハ皆連山ノ
 間ヨリ發シ、直流シテ海ニ入ル。平時ハ沙礫ニシ
 テ唯霖雨ニ水流ヲ見ル。一ノ内海ヲナス。コレヲ
 西ハ淡路島ニ對シテ、一ノ内海ヲナス。コレヲ
 淳海ト云フ。紀伊攝津其南北ヲ限レリ。
 大和川ハ河内ヨリ來リテ、北境ヲ限リ、堺浦ニ至
 リテ海ニ入ル。
 堺浦ハ大和川ノ口ニ跨リ、攝津ノ境ニ在リ。古
 來有名ノ港津ニシテ昔ハ外國ノ互市場タリ。

其運漕ニ甚便ナルヲ以テ、市街極富盛ナリ。
 物産ハ、木綿、麻、布、鐵器、カ、庵、刀、類、漆、織、物、朱、丹、茶、等
 ナリ。

攝津國

東南ハ山城、河内、和泉及海ニ接シテ、西北ハ播磨、
 丹波ニ界ス。住吉、東成、西成、島上、島下、豊島、河邊、武
 庫、菟原ハ八部有馬能勢ノ十二郡アリ。
 淀川ハ山城ヨリ來リ、河内ノ境ニ沿ヒ、西流シテ、
 江口ニ至リ、一派ヲ分ツ者ヲ神崎川トス。直ニ西
 流シテ、尼崎ニ至リ、海ニ入ル。正流ハ南下シテ、長

河二至リ、又一派ヲ分ツ是ヲ中津川ト云フ即古
 長柄川ナリ亦西流シテ海ニ入ル正流ハ此ヨ
 リ更ニ西南ニ赴キ大坂ヲ貫キテ安治水津ノ兩
 川トナリ天保山ニ至リテ海ニ入ル
 淀川以南ノ地ハ平坦ニシテ東ハ河内ニ接シ南
 ハ大和川ヲ以テ和泉ヲ限リ西ハ海ニ臨ム其西
 隅ヲ住吉浦ト云フ
 淀川以北ノ地ハ岡陵相連リ北境ニ至リテハ其
 山岳皆峻嶮ナリ
 池田川ハ丹波ノ境ヨリ發シ箕面石登諸瀑

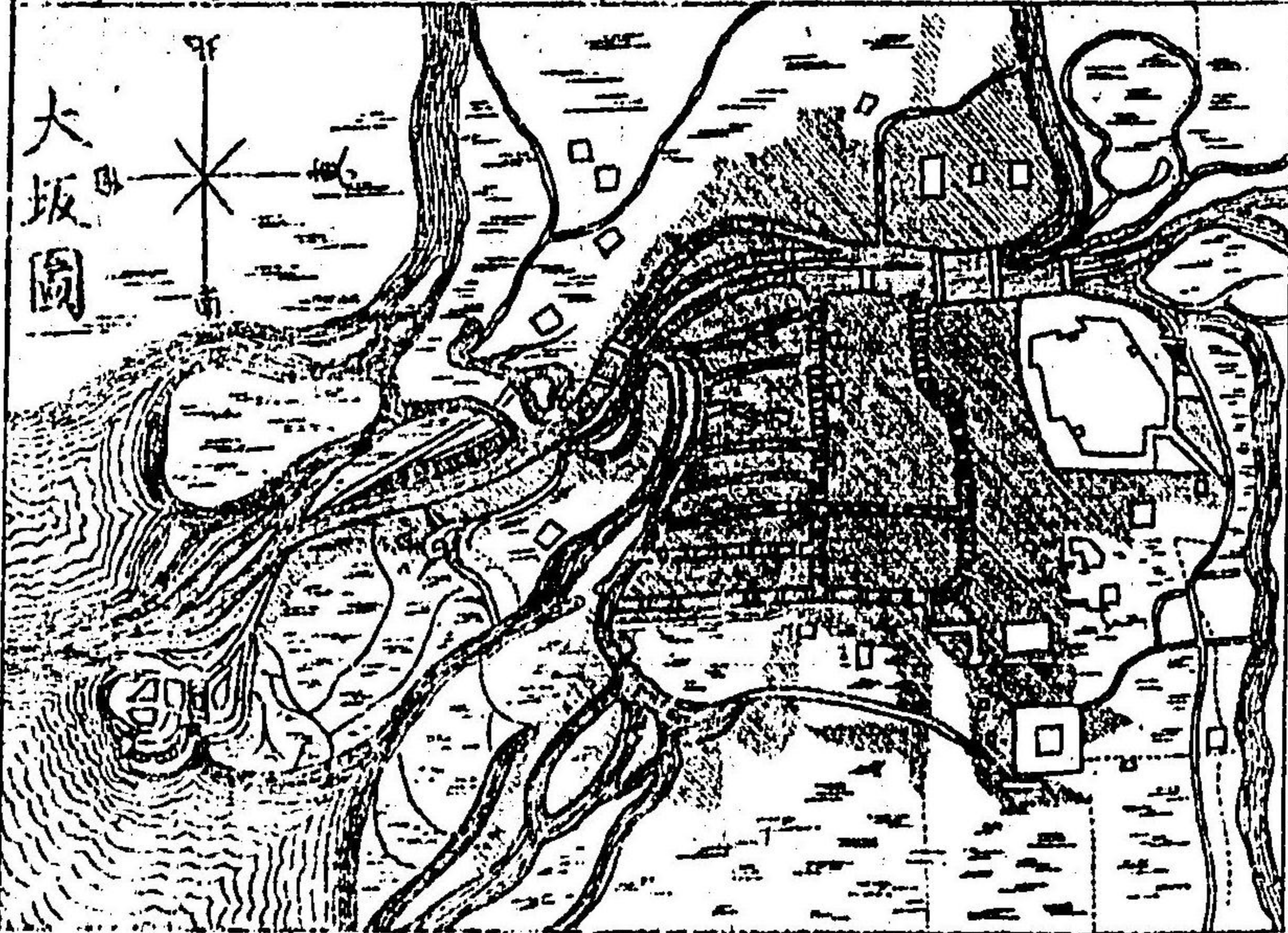
布ノ下流ヲ併セテ池田伊丹ノ間ヲ過ギ神崎川
 ニ會シテ海ニ入ル
 武庫御影摩耶再度等ノ諸山ハ西部郡中ニ在リ
 テ東西ニ連リ一帶ノ山脈ヲナシテ南ハ海ニ面
 ス北ハ即有馬郡ナリ
 有馬郡ハ西北ノ國境ヨリ東能勢郡ニ連リ山嶺
 起伏ス此地ノ温泉古ヨリ名アリ
 波豆川有馬川ハ二水相會シテ有馬郡中山間ノ
 諸水ヲ併セ南流シテ生瀬川トナリ西宮ニ至リ
 武庫ノ海ニ入ル武庫川是ナリ

津戸川、蘆屋川、生田川、淡川、刈蕪川ノ諸水ハ源ヲ
武庫摩耶諸山人、淵谷ヨリ發シ、直流シテ、海ニ入
ル、但平時ハ水流ヲ見ズ、

須磨浦ハ國ノ西隅ニ在リテ、前ハ海ヲ隔テ、淡
路島ニ對シ、後ハ鐵拐嶽、鉢伏山、鷓越等ノ諸山ヲ
負ヒ、海濱ハ白沙青松相映シテ、西播磨ノ舞子濱
ニ連リ、風光明輝愛ス、ト古川勝地ヲ以テ稱
セラレ、

大坂ハ古ノ浪速ノ地ニシテ、三府ノ一ニ居ル
仁徳帝ノ都址ナリ、其城ハ豊臣氏ノ建築ニシ

テ、高壁深溝ノ名アリ、
シガ、今ハ唯牙城ヲ存シ、
スルノミ、市街淀川ノ
南北ニ跨リ、其水ヲ引
キテ、東横堀、西横堀等
ノ溝渠トス、支溝ハ、縱
横疏通シテ、長堀道頓
堀等トアリ、大川ノ源
ハ、天満天神ノ三大橋



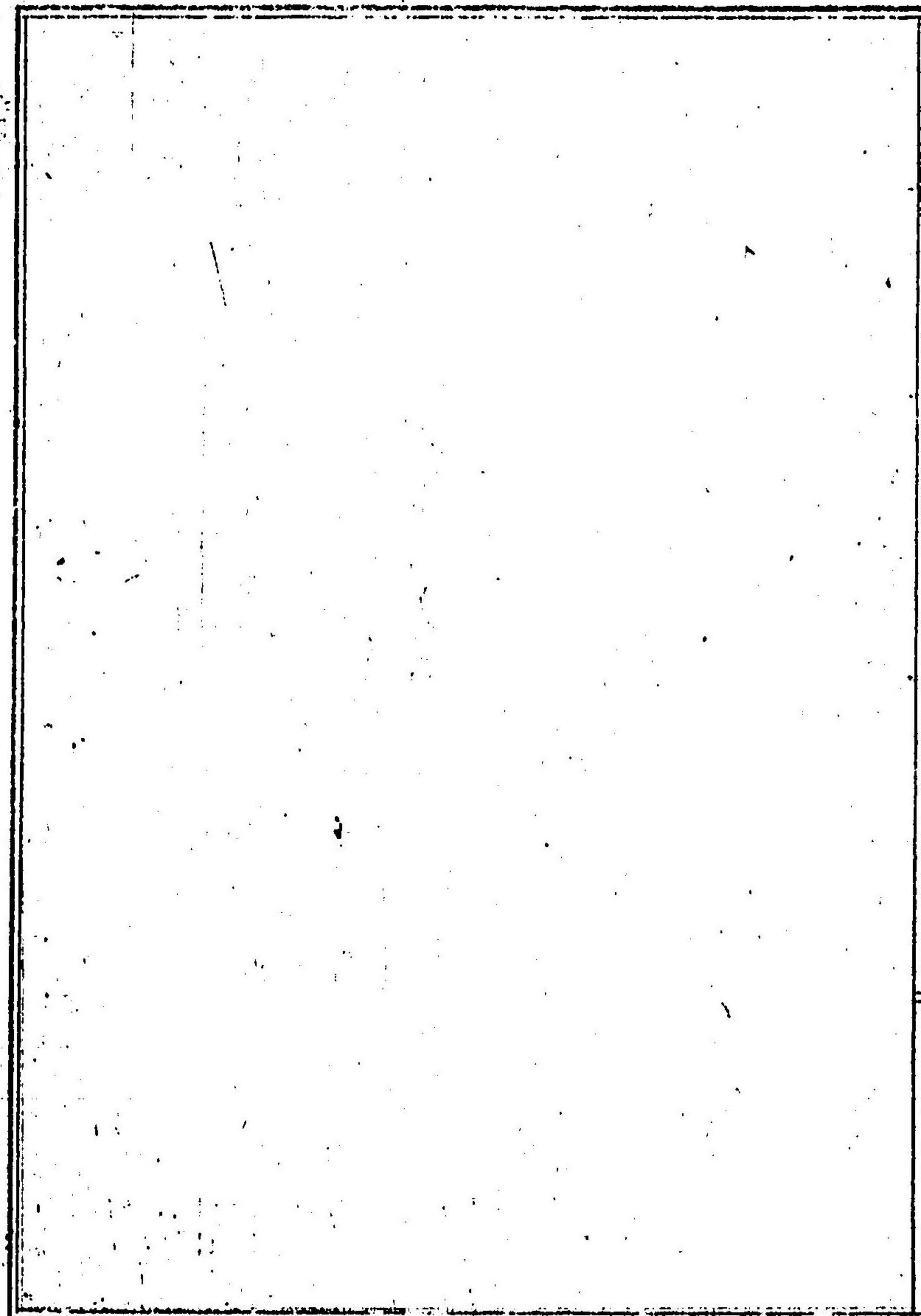
ヲ以テス、其他橋梁ノ多キコト、勝ゲテ數ソベ
カラズ、北ニ天満宮ノ大社アリ、南ニ天王寺ノ
巨刹アリテ、生玉高津座摩等ノ諸社ハ市中ニ
散在シ、公園ノ設ニ供スルニ足リ、西ニハ松島
アリテ外國ノ互市場タリ、此府ノ地勢西ハ南
海及中國ノ要樞ニ當リ、船舶河口ニ輻湊シ、百
貨流通運輸便利ニシテ、皇國第一繁富ノ地ナ
リ。
神戸ハ五港ノ一ニシテ、湊川ヲ夾ミテ兵庫ト
接シ、和州岬其西ニ斗出シテ、灣内巨艦數百艘

以泊ナシムベキ、外國互市場中ノ佳港タリ、神
戶兵庫兩地ノ市街櫛比シ、湊川神社、福原都趾
皆其間ニ在リ。
物産ハ、御影石、池田炭、伊丹酒、紙、鹽、油、木綿、陶器、藤
筵、檜、真田織、一閑張、薄雪、昆布等ナリ。

東海道 十五

伊賀國

東南ハ伊勢ニ界シ、西北ハ大和山城近江ニ接ス、
 伊賀山田阿拜名張ノ四郡アリ、
 天岳ハ西南ニ峙チ、伊勢大和ノ間ニ跨ガリ、其山
 脈左右ニ延キテ、東ハ七見長野笠取等ノ諸嶺ニ
 亘リテ、西ハ黒田峠ニ連リ、山岳重疊シテ、四境ヲ
 環擁シ、國中ニモ亦赤目四十八瀧赤岩尾等ノ諸
 溪澗アリテ、山勢起伏シ、陵谷相連レリ、
 黒田川ハ大和ヨリ来リ、北流シテ、名張川ニ入リ、



黒田峙ノ麓ニ沿ヒテ復大和ニ入ル

長田川ハ七見嶺ヨリ出デ、西北ニ流レ國ノ中

央ヲ貫キ、上野ノ西ニ至リテ服部川及北川ニ會

シ、山城ニ入リテ木津川トナル

上野及名張ハ山間ノ一小都會ナリ

物産ハ石炭硫黄磨砂及伊賀焼ト稱スル陶器ノ

類ナリ

伊勢國

南ハ志摩ニ隣リ、東ハ内外ノ海ニ臨ミ、西北ハ紀

伊大和伊賀近江美濃尾張ニ界ス、桑名員辨朝明

三重鈴鹿河曲奄藝安濃壹志飯高飯野多氣度會
ノ十三郡アリ

雲出川ハ源ヲ尼岳ヨリ發シ東流シテ國ノ中

ヲ横斷シ全國ノ大勢ニ分ツ、南ヲ南伊勢トシ北

ヲ北伊勢トス、其流辛洲ノ西ニ至リテ兩派トナ

リ、内海ニ入ル、北海ヲ伊勢海ト稱ス

南勢下流ニハ白惠矢鐵ノ諸山西北ニ聳エ、又

國見大臺原山等アリテ大和紀伊ニ連リ、殊ニ峻

秀ナリ

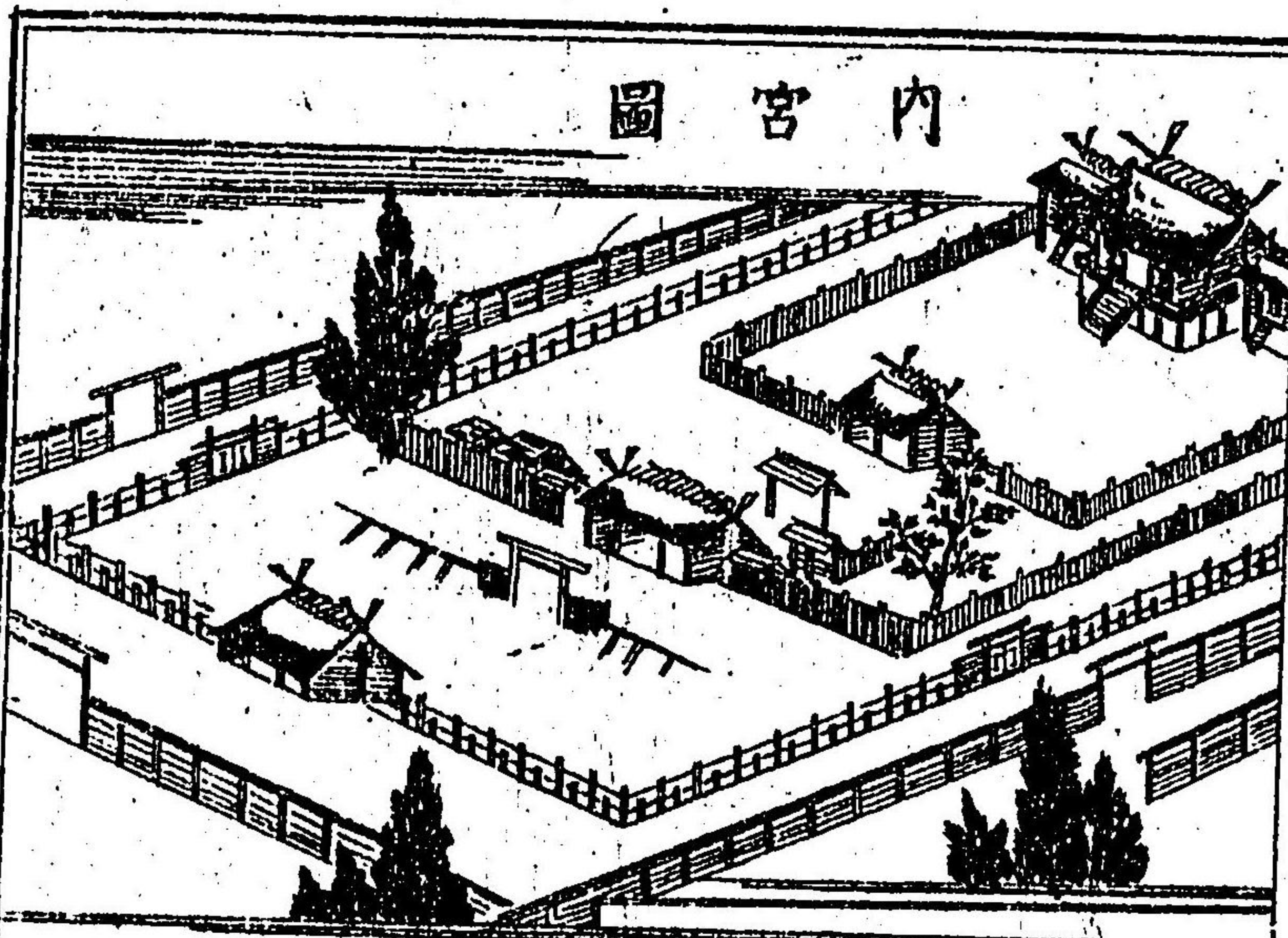
櫛田川ハ高見國見ノ兩山ヨリ發シ東流シテ兩

派トナリ正流ハ松坂ノ南ヲ過ギテ内海ニ入ル
 支流ヲ後川ト云フ大淀浦ニ注グ
 宮川ハ大臺原山ヨリ出テ東流シ田丸ヲ過ギ
 大湊ニ至リテ内海ニ入ル
 松坂及田丸ハ國中最高華ノ街市タリ
 此國ノ南境ハ大洋ニ向ヒ海濱ハ嶮岨ニシテ
 伊ノ熊野ニ連レリユレヨ南島ト云フ
 朝熊山ハ志摩ニ跨ル高山ナリ其東ニ二見浦ア
 リテ内海ニ臨ミ有名ノ地タリ
 北勢ハ連山ヲ負ヒテ内海ニ臨ム中間ハ地勢

平坦ニシテ能褒野廣瀬野豊久野等アリ
 鈴鹿山西北隅ニ聳エテ靈山長野峠等其南ニ連
 リ伊賀ノ境ニ亘レリ其前ニ經峰アリ
 冠岳釋迦岳藤原岳ノ山脈ハ鈴鹿山ノ北ニ列シ
 近江ノ堺ヲ限リテ美濃ニ連レリ
 揖斐川ハ美濃ヨリ来リ多度山ノ麓ヲ過ギテ木
 曾川ニ入ル
 木曾川ハ尾張ノ境ニ沿ヒ長島ヲ抱キテ糸巻ニ
 至リ内海ニ入ル

町屋川ハ尾張ノ境ニ沿ヒ長島ヲ抱キテ糸巻ニ
 至リ内海ニ入ル

内宮圖



鈴鹿山ヨリ出デ、皆内海ニ入ル、共ニ北勢ノ大川ナリ。
三重川ハ冠岳ヨリ出テ、四日市ノ海ニ注グ、塔世川ハ經峰ヨリ發シ、安濃津ニ至リテ阿漕浦ニ入ル

桑名、四日市及安濃津ハ北勢ノ佳港ナリ、

治山田ノ二郷ハ宮川ノ南ニ在リテ川内ト稱ス、古市川崎等ト街市相接シ、東ハ大湊ニ至リ、南ハ朝熊山ニ連ル、宇治ノ五十鈴川ノ上ニ在リ、内宮大神宮ハ山田ニ在リ、外宮大神宮ハ山田ニ在リ、物産ハ茶、油、蠟、木綿、津、綾、子、漆、形、紙、蝦、鮫、時、雨、蛤、塗、物、煙、草、菜、種、鹿、尾、菜、銅、石、炭、及、萬、古、燒、ト稱スル、陶器ノ類ナリ、

志摩國

北ハ伊勢ニ界シ、其他ハ海ニ臨ム、答志、英虞ノ二

郡アリ

此國ハ伊勢ノ南端ニ在ル最小ノ國ニシテ岬角海中ニ突出シ港灣頗多シ

麥崎ハ最南ノ岬ニシテ西南ハ紀伊ノ汐御崎ニ對ス其間ヲ熊野浦ト云フ東ハ遠州灘ヲ隔テハ

伊豆ノ岬ト遙ニ相對ス

御座崎ハ西ニ出タル岬ニシテ其灣内ヲ立神ト云フ海岸ハ西ニ連リテ伊勢ノ南島ニ亘リ

安乘崎ハ東ニ斗出シテ的屋港ノ南ヲ限ル

鳥羽ハ的屋ノ北ニ竝ベル港ニシテ桃取ノ諸

島其前ニ羅列ス港内水深クシテ殊ニ泊舟ニ宜シ

日和山ハ鳥羽港ノ岸ニ聳エテ參河ノ伊良胡崎ト相對シ内海ノ口ヲナス

朝熊山山伏峠等ハ西ニ連リテ伊勢ノ境ヲ限レ

リ

鳥羽港圖



池田川ハ源ヲ連山ノ間ヨリ發シ東流シテ的屋
港ニ注ク

物産ハ石花菜鹿尾菜荒海布鮑鱈堅魚等ナリ

尾張國

東ハ參河ニ接シ南ハ内海ニ臨ミ西北ハ伊勢美
濃ニ界ス知多愛智丹羽春日井海東海西葉栗中
島ノ八郡アリ

小牧山平野ノ中央ニ特立ス其北ニ二宮山アリ
テ東嶺投山ニ連リ參河ノ境ヲ限レリ

繼鹿尾山白山ハ又小牧山ノ北ニ在リ其山勢美

濃ニ亘リテ信濃ノ木曾
山ニ連レリ山間ニ入鹿
池アリ

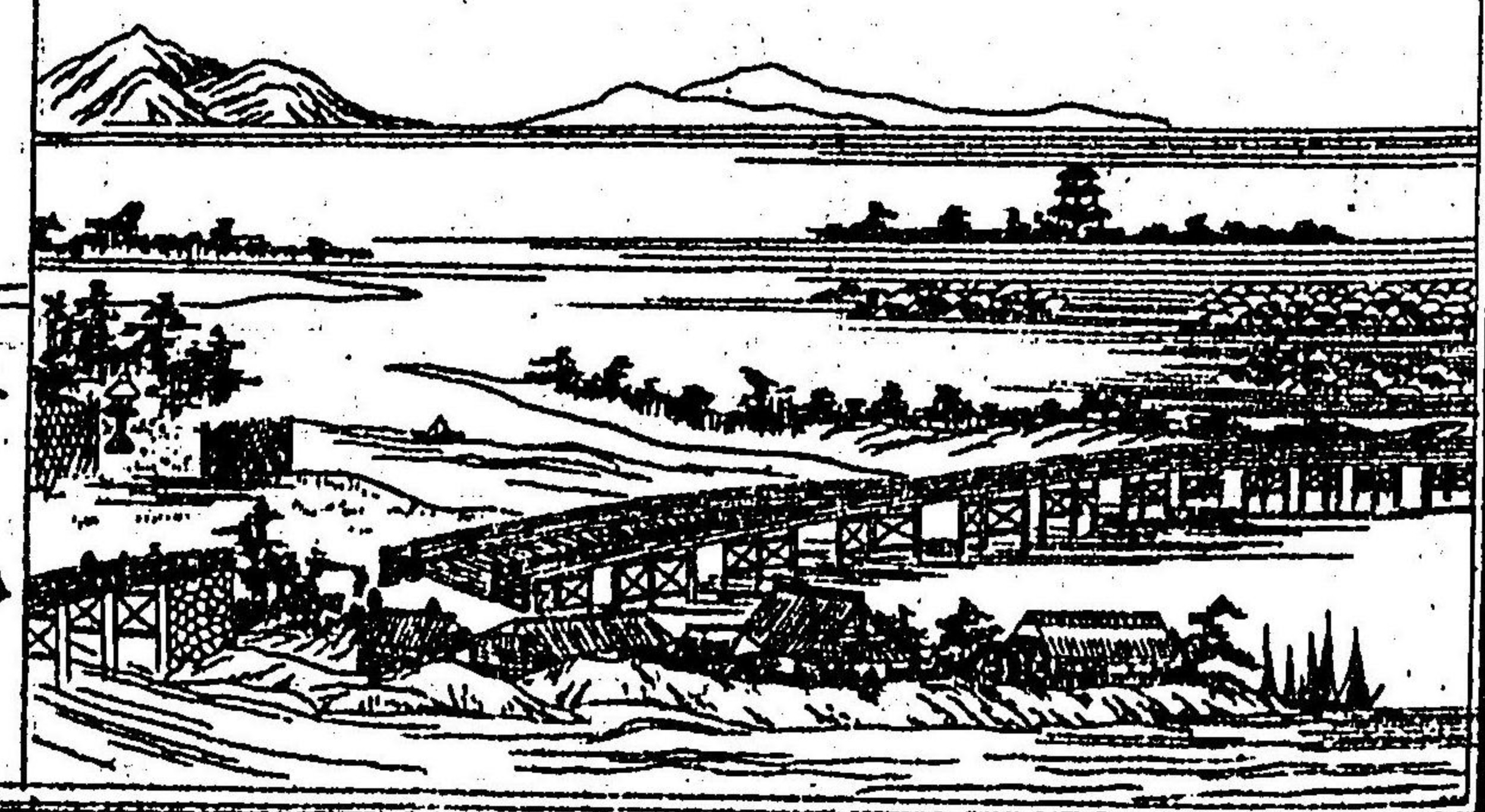
一色川ハ上流ヲ土岐川
ト云ス源ヲ美濃ヨリ發

シ西流シテ内津川ヲ併
セ勝川トナリ大野木邑

ニ至リテ參河ノ境ヨリ
來レル矢田川ト相會シ

更ニ南流シテ枇杷島及

枇杷島橋圖



萬場ヲ過ギテ海ニ入ル、
 一色川ノ西北ハ地形平坦ニシテ美濃伊勢ニ連
 リ木曾川ヲ以テ國ノ西境ヲ限レリ
 木曾川ハ東流シテ犬山ニ至リ大河トナリ分
 數派國中ヲ環流ス正流ハ國境ニ沿ヒテ更ニ南
 ニ赴ク其分ル者ヲ佐屋川トス下流ハ復合シ
 テ再數派トナリ各内海ニ入ル
 蟹江日光等ノ諸水ハ耶木曾川ノ分派ニシテ水
 流縱横共ニ南下レテ内海ニ注ク
 鳴海瀉熱田瀉ハ并ニ内海ノ濱ニシテ熱田ニ宮

ノ驛アリ伊勢ニ渡ルノ要津ナリ此驛ニ熱田神
 宮アリテ草薙劍ヲ奉祀ス
 知多郡、鳴海瀉ノ東ニ突出セル大岬ナリ最南
 ノ地ヲ幡豆崎ト云フ志摩ノ鳥羽ト參河ノ伊良
 胡崎トノ中間ニ出テ、内海ヲ東西ニ分ツ東ノ
 内海ヲ衣浦ト云フ西ノ内海ハ耶所謂伊勢海ナ
 リ
 篠島日間賀島佐久島ハ三岬ノ間ニ散在シテ地
 形相近接セリ
 名古屋ハ有名ノ城市ニシテ西ハ枇杷島ニ至

リ南ハ熱田ニ連ル其地東西兩京ノ中道ニ當
リ海陸ノ運輸共ニ便ナルヲ以テ商賈富庶其
繁華三府ニ亞ナリ

物産ハ水晶瑪瑙絹木綿鳴海紋瀬戸焼常滑焼大
根酒醋鐵物類海貳賜名古屋扇等ナリ

參河國

東ハ遠江ニ接シ南ハ海ニ臨ミ西北ハ尾張美濃
信濃ニ界ス八名設樂賀茂額田碧海幡豆寶飯
美ノ八部アリ

渥美郡ハ東ヨリ西ニ出テタル大岬ニシテ尾張

ノ知多郡ト相對ス内海ヲ包ムリ是即衣浦ナリ
其西端ヲ伊良胡崎ホス志摩ト相對シテ伊勢海
ノ口ヲナス

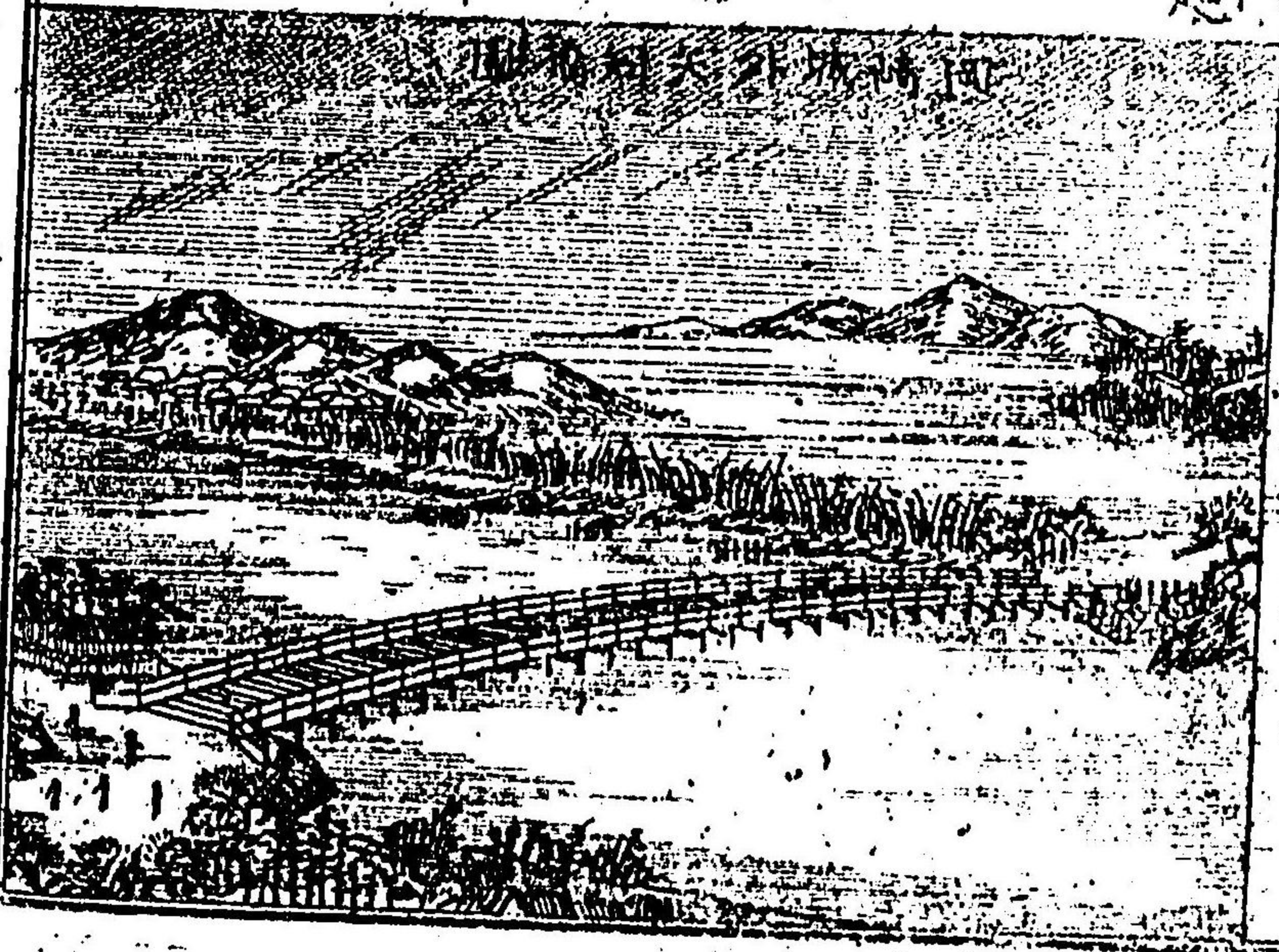
田原山ハ渥美郡ノ中央ニ峙テ其南ハ遠江
面ヲ

本宮岳ハ國ノ中央ニ在リ其東麓ハ廣野遙ニ連
リ豊川ノ岸ニ至ルニレテ本野原ト云フ

石巻山ハ豊川ノ東ニ聳ニ嵩瀨島嶼ノ諸山ト共
ニ屏列シテ遠江ノ境ヲ限レリ

神田山ハ本宮岳ノ北ニ在リ煙巖山村新瀨ト掛

對シ、重山深嶺、其後ニ起
 伏シテ、美濃、信濃ノ境ニ
 亘ル、
 矢矧川ハ信濃ヨリ來リ、
 北境ヲ環流シテ、足助川
 ヲ併セ、南ニ下リ、岡崎ヲ
 過テテ内海ニ入ル、
 太平川、豐川、本宮岳ヨ
 リ發シ、西流シテ岡崎ノ
 南ニ至リ、矢矧川ニ入ル



豐川ハ神田山ヨリ發シ、長篠ヲ過ギ、東境ヲ環流
 シテ、吉田ニ至リ、内海ニ入ル、此三大川並ニ有名
 ノ流ニシテ、舊矢矧川ニ架スル所ハ、橋其長サニ
 百八間、豐川ニ架スル所ハ、橋其長サ百二十間ア
 リ、但大平川ハ、千川ニ比スレバ、較小ニシテ、其橋
 長サ五十間ニ過ギズ、
 物産ハ、紙、木綿、生糸、漆、塗物、及、砥石、硝石、雲母、蠶、白
 魚等ナリ

遠江國

東ハ駿河ニ接シ、南ハ大洋ニ臨ミ、西北ハ參河信

濃ニ界ス、榛原、周智、佐野、豊田、山名、城東、磐田、長上、
鹿王、引佐、濱名、敷智ノ十ニ郡アリ

秋葉山ハ國ノ中央ニ聳エタル大山ニシテ其東
北ハ重嶺、攢峯、信濃ニ連リ、殆ド人跡ナキニ至レ

高天神山ハ海濱ニ峙ラル高山ナリ、其東ニ柳引
原、磐田、原ノ廣野アリ

御前崎モ岬トハ針浦ノ南端ナル岬角ニシテ外
洋ニ突出シ、一島、其前ニ當レリ、コレヲ沖御崎ト

云ヘリ、海ヲ隔テ、伊豆ノ岬及志摩ノ岬ト東

相對ス、水程七十五里、其

間此國ニ當ルヲ以テ、コ

レヲ遠州灘ト稱ス

天龍川ハ信濃ヨリ來リ、

直ニ南流シテ、秋葉山ノ

西麓ヲ過ギ、國ノ中央ヲ

貫キ、分レテ、大天龍、小天

龍ノ二派トナリ、樹塚、湊

ニ至リテ、海ニ注グ、
大井川ハ信濃ノ境ヨリ

濃尾名湖今切關



發シ南流シテ駿河ノ境ヲ畫リ、釘浦ニ至リテ海ニ入ル。

三日野川ハ天龍大井兩川ノ間ヲ過ギ、大口諸井ノ諸川ヲ併セ、南流シテ海ニ入ル。其地ヲ福田湊ト云フ。

三方原ハ國中第一ノ廣野ニシテ天龍川ノ西ニ在リ、南ハ海濱ニ亘リ、西ハ濱名湖ニ連ル。即古ノ引馬野ナリ。

濱名ノ城市ハ原中ニ在ル。小都會ナリ。濱名湖ハ西南隅ニ在ル。大湖ナリ。東西四里、南北

五里餘中ニ引佐細江、猪鼻湖アリ。東ハ佐鳴湖ニ通ジテ、西ニ高師山峙チ、風景頗佳ナリ。古ハ湖水一條ノ川トナリ、海ニ注ギシニ明應年中、其間ノ地一里餘、地震ノ為ニ陷リ、湖水互ニ通ズルニ至レリ。因リテ其地ヲ今切ト稱ス。

物産ハ蜜柑、松茸、納豆、鮎鱈、葛粉、木綿、葛布、塗物等ナリ。

駿河國

東ハ相模ニ接シ、南ハ伊豆及海ニ臨ミ、西北ハ遠江、信濃、甲斐ニ界ス。駿東、富士、庵原、安部、志田、益頭

右度ノ七郡アリ

富士山ハ遠江甲斐ニ跨リ、直立千二百丈餘、日本

第一ノ高山ニシテ、四時白雪ヲ戴ケリ

愛鷹山ハ富士山ノ前面ニ突立シ、富士沼、其麓ニ

在リ、ユレヨリ南田子浦ニ至ルマテ、浮島原ト

云フ

足柄山ハ相模ノ境ニ亘レル高山ニシテ、富士山

ノ東ニ連レリ

黄瀬川ハ富士足柄ノ山間ヨリ發シ、竹下ヲ過ギ

南流シテ、沼津ニ至リ、伊豆ノ狩野川ニ合ヒテ海

ニ入ル

富士川ハ甲斐ヨリ來リ、富士山ノ西麓ニ沿ヒ南

流シテ海ニ入ル、水勢極メテ急ナリ

大井川ハ信濃ノ境ヨリ出テ、遠江ノ境ニ沿ヒ

南流シテ海ニ入ル

富士大井兩川ノ間、川流極メテ多ク、皆奔流激湍

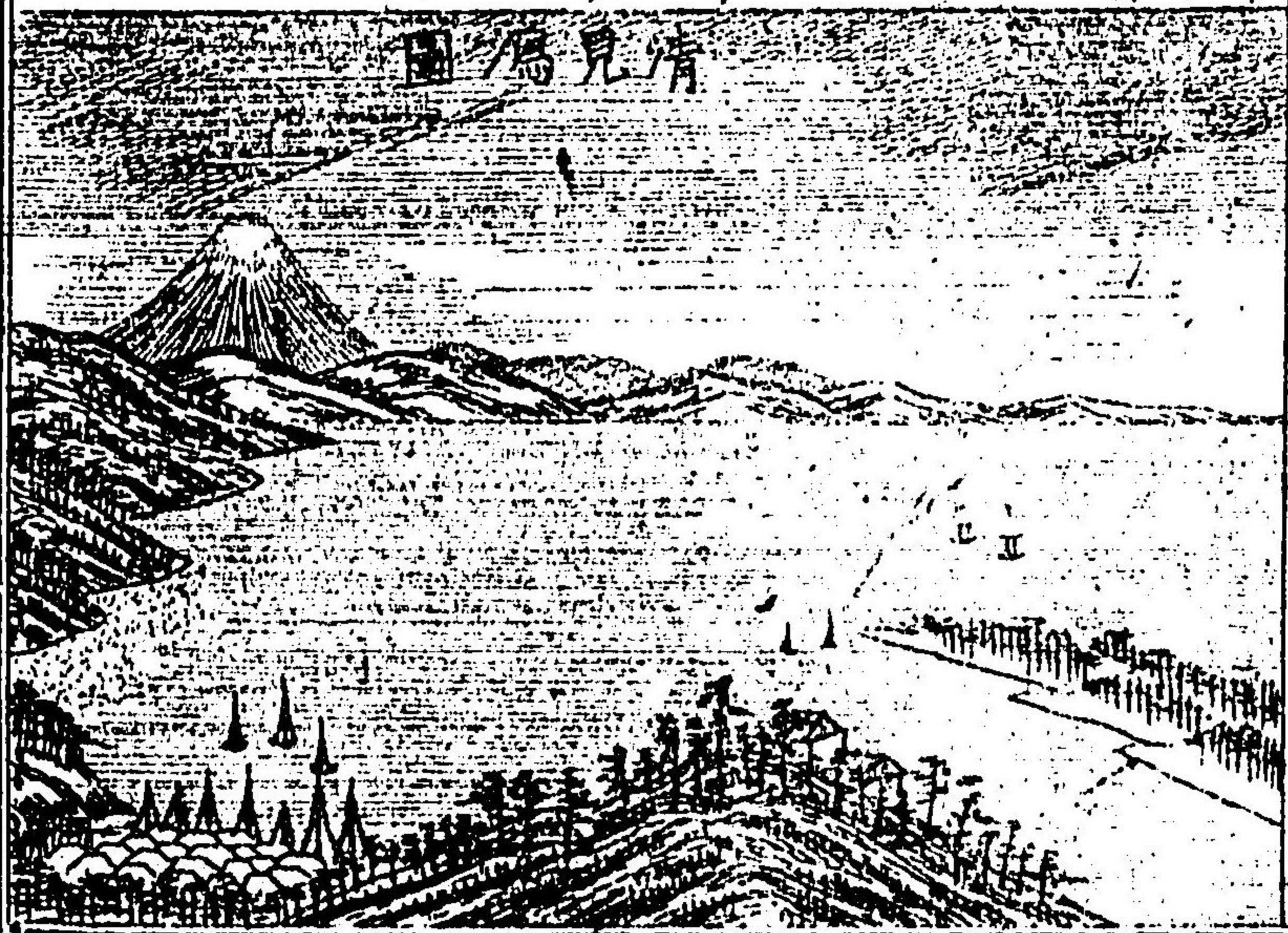
架スルニ橋ヲ以テスベカラズ、其中ニ最大ナル

者ヲ安倍川トス

安部川ハ甲斐ノ境ヨリ發シ、南流シテ蓋久保ヲ

抱キ、静岡ヲ過ギテ海ニ入ル

江尻川與津川ハ共ニ源
 于北境ヨリ發シ南ニ赴
 キ清見瀉ニ注グ
 清見瀉ハ田子浦ノ西濱
 ニ在リ薩埵山北岸ニ突
 起シ三保松原其南ニ横
 ハリ白沙青松海面ニ斗
 出シテ灣ヲナス灣内ニ
 清水湊アリ
 久能山ハ清水湊ノ西ニ



清見瀉圖

薩工海ヲ隔テ、伊豆ノ雲見崎一相對シ、自一大
 灣ヲナス

静岡ハ舊府中ト稱ス、城市繁盛ナリ、賤機山其
 後ニ聳エ、東ハ清水湊ニ連リ、風色絶佳、運漕モ
 亦便ナリ

物産ハ興津、蒲原、鮎、漆器、竹器、紙、茶、太布、竹、砥石、
 蜜柑、香蕈等ナリ

甲斐國

東南ハ武藏、相模、駿河ニ界シ、西北ハ信濃ニ接ス、
 巨摩、八代、山梨、都留ノ四郡アリ

全國富士山ノ陰ニ在リ、群山四境ヲ環リ、中間ハ地勢稍平坦ナリ、

金峰山ハ北ニ聳ユ、信濃ニ跨リ、雁坂峠、其東ニ峙

テリ

八岳ハ、金峰山ノ西ニ在リ、八峰突起シテ、其山脈

信濃ニ連レリ、

駒嶽、白峯、鳳凰等ノ諸山ハ、西境ヲ限レル峰嶺ニ

シテ、深山重疊、南七面、身延ノ諸嶺ニ亘レリ、

天目山ハ、大菩薩峠及雁坂峠ノ南ニ峙テ、其山脈

南ニ亘リ、大石、十二岳等ノ諸嶺トナリ、富

士山ノ北麓ニ連レリ、

巨摩、八代、山梨三郡ノ水

四方ヨリ、湊注シテ、皆笛

吹、金梨ノ二川ニ入ル、笛

吹川ハ源ヲ雁坂峠ノ西

ヨリ發シ、金梨川ハ源ヲ

駒嶽ヨリ發シ、七里岩ノ

下ヲ過ギテ、笛吹川ト相

會シ、南流シテ、大河トナ

リ、急湍直下シ、鯉澤ヲ經

嶺橋圖



テ身延山ノ東麓ヲ過ギ駿河ニ入ル富士川是ナ

荒川ハ金峯山ヨリ發シ南流シテ甲府ヲ過ギ笛

吹川ニ入ル

重川ハ源ヲ大菩薩峠ノ南ナル黒川山ヨリ發シ

日川ハ源ヲ天目山ヨリ發シテ同ジク笛吹川ニ

入ル

鹽川ハ八岳ノ水ヲ集メテ韭崎ニ至リ釜梨川ニ

入ル

蘆川ハ精進本巢川口諸湖ノ伏流ヲ導キ市川ニ

至リテ富士川ニ注ギ早川ハ白峯山ヨリ發シ身

延山下ニ至リテ釜梨川ニ入ル

甲府ハ小都會ノ地ニシテ市街頗繁盛ナリ

都留郡ハ相摸ニ接シ天目山ノ山脈ヲ以テ其西

ヲ限リ連山四周川流皆南ニ注ギ地形風土別ニ

一郷ヲ為スヲ以テ稱シテ郡内ト云フ

丹波川ハ郡ノ北境ヲ流レテ武藏ニ入り多摩川

トナル道志川ハ南境ヨリ出デ、相摸ニ入ル

桂川ハ山中湖ヨリ出デ、都留花咲ノ諸川ヲ併

セテ亦相摸ニ入ル此川ニ架セル橋ヲ猿橋ト云

下流ハ即馬入川ナリ、
物産ハ、金、水晶、石炭、硯材、木、絹、紬、諸織物、梨材、葡萄
等ナリ、

伊豆國

北ハ相摸駿河ニ界シ、東西南ノ三面ハ海ニ臨ミ、
君澤田方那賀賀茂ノ四郡アリ、
地形ハ北ヨリ南ニ延キ海面ニ斗出セル半島國
ナリ、西ノ海ハ即遠州灘ニシテ東ノ海ヲ相摸灘
ト稱ス、
天城山ハ相摸ノ箱根足柄ニ連リテ國ノ中央ニ

聳コル、高山ニシテ、四郡
ノ地皆其麓ヲ繞レリ、
狩野川ハ天城山ノ北麓
ヨリ發シ、北流シテ、北條
山ヲ過ギ、賀茂川ヲ係
セテ、駿河ニ入ル、
河津川ハ天城山ノ南麓
ヨリ發シ、東流シテ、相摸
灘ニ注グ、
箱生澤川モ亦天城山ノ

下田港圖



南麓ヨリ出テ南流シテ下田港ニ入ル

下田ハ南端ニ在ル一港ニシテ爪木崎其東ニ突

出シ灣内水深ク船舶ノ碇泊ニ便ナリ

石廊崎ハ最南ノ岬角ナリ西海ヲ隔テ一遊ニ志

摩ト相對ス前面ニ神免元島アリテ燈臺ヲ設ケ

タリ

雲見崎ハ石廊崎ノ西ニ在リ遠江ノ御前崎ト相

對ス

江梨崎ハ雲見崎ノ北ニ突出シタル岬ナリ其灣

内ハ細ク水深スルニ宜シク駿河ニ直リテ江浦ト

稱ス

熱海ハ有名ノ温泉場ニシテ其地相摸灘ニ臨ミ

川名崎其南ニ斗出シテ海水灣ヲナシ日金山其

後ニ峙テ眺望絶佳ナリ

大島ハ下田ノ東南十三里ニ在リ三原山高ク巖

エテ常ニ硫烟ヲ噴ク

新島ハ大島ノ南十里ニ在リ島中ニ宮塚山向山

ノ二峰アル利島式根島此ニ屬ス

神津島ハ新島ノ正南八里ニ在リ天井山高ク嶽

エテ全嶺白沙ヲ積メルガ如シ

三宅島ハ神津島ノ東南十里ニ在リ島中ニ噴火
 山アリコレヲ雄山ト云フ三倉島此ニ屬ス
 以上ヲ伊豆ノ七島ト稱ス
 八丈島ハ七島ノ正南ニ在リ
 東山西山アリテ西山最高シ小島青島此ニ屬ス
 小笠原島ハ一ノ名無クハ太平洋中ニ羅列セラル群島ニ
 シテ其數大小八十有九アリ
 島殊ニ大ナリ
 物産ハ金硫黄小松原石磐城石ハ丈綱檫黄揚諸
 材薪炭雁皮紙漆油堅魚鮫鮑蝦及香藪山葵海苔

石花菜等ナリ

相模國

南ハ外洋ニ臨ミ東ハ内海ニ接シ西北ハ伊豆駿
 河甲斐武藏ニ界ス足柄上足柄下津久井愛甲大
 住陶綾高座鎌倉三浦ノ九郡アリ

三浦郡ハ東南隅ヨリ海中ニ突出セル一大岬ニ
 シテ其端ヲ三崎ト云フ城島其前ニ當リ此ヲ以
 テ海ノ内外ヲ分チ東ハ安房ト相對シテ内海ノ
 口ヲ扼シ西ハ伊豆ニ向ス此海即相模灘ナリ
 浦賀ハ内海ニ臨メル佳港ニシテ觀音崎横須賀

灣其東北岸ニ連レリ
 鎌倉ハ三崎ノ西北ニ在
 リテ外洋ニ面ス西ニ稻
 村崎江島アリ此地ハ源
 賴朝以來世々ノ彌府址
 ニシテ古蹟多シ
 兩降山ト云ニ雄嶺ハ國ノ
 中央ニ位セル高山ニシ
 テ山脈其後ニ連リ武藏
 甲斐ニ接ス

馬入川ヨリ兩降山ヲ望ム



足柄山ハ駿河ノ境ニ連レル高山ニシテ山脈南
 ニ亘リ箱根山ニ至ル
 箱根山ハ北足柄山ニ連リテ伊豆ノ境ヲ擁ス山
 上ニ湖水アリテ蘆湖ト稱ス下流北ニ赴キ復南
 下シテ小田原ヲ過ギ海ニ入ルコレヲ早川ト云
 フ早川ノ南岸ニ沿ヒテ温泉所々ニ沸キ出ツル
 夫箱根七湯ト云ス
 桂川及道志川ハ甲斐ヨリ來リ相會シテ馬入川
 トナリ環流シテ南ニ赴キ外洋ニ入ル此川國中
 ノ最タルヲ以テ或ハ呼ビテ相模川ト云ス

金目川ハ兩降山ノ溪流ヲ集メ南下シテ大磯ニ
 注ク花水川是ナリ酒匂川ハ足柄山ヨリ發シ南
 流シテ小田原ノ東ニ至リ海ニ入ル
 花水酒匂兩川海ニ入ル所ノ間古ハ小餘綾磯
 ト云フ外洋ニ臨ムル沙濱ニシテ風色極メテ佳
 ナリ
 物産ハ堅魚章魚蝦湯本細工貝細工小田原梅下
 鹽辛水餉山椒魚紅花根府川石等ナリ

武藏國

東部ハ下總相模及内海ニ接シ西北ハ甲斐信濃

上野ニ界ス秩父多磨高麗兎玉加美那賀榛澤幡
 羅男衾比企大里横見入間新座埼玉足立葛飾豐
 島荏原都筑橘樹久良岐ノ二十二郡アリ
 武甲三峰ノ諸山ハ正面ニ峙テ峯嶺相重リテ國
 境ヲ擁ス總テヨレテ秩父山ト云フ
 多磨川ニ或ハ群川ハ甲斐ヨリ來リ秩父山ノ南ヲ
 過キ東流シテ羽田ニ至リ内海ニ入ル
 多摩川以南ノ地ハ岡陵起伏シ山勢相重リテ甲
 斐相模ニ連ル甲斐ノ境ニ小佛峠ノ坂路アリ
 荒川ハ信濃ノ境ヨリ發シ秩父山ノ北ヲ過キ屈

曲シテ東ニ赴ク其下流ヲ隅田川ト云フ

武藏野ハ多摩川荒川ノ

間ニ在リテ西ハ秩父山

ヲ限リ東ハ内海ニ至ル

昔時ハ廣漠ノ荒原ナリ

シガ今ハ田畝闢ケ村市

相連レリ

入間川高麗川ハ廣野ノ

間ヲ環流シテ共ニ荒川

多摩川ヨリ秩父山ヲ望ム



ニ入ル

荒川ヨリ東北ノ地モ亦平坦ニシテ窪下ノ地在

々藪澤ヲナシ川道縱横ニシテ皆舟ヲ通ズベシ

其中中川綾瀬ノ二川最運漕ニ便ナリ

甘泉川ハ信濃ノ境ヲ發シテ上野ノ國境ヲ東流

シテ利根川ニ入ル

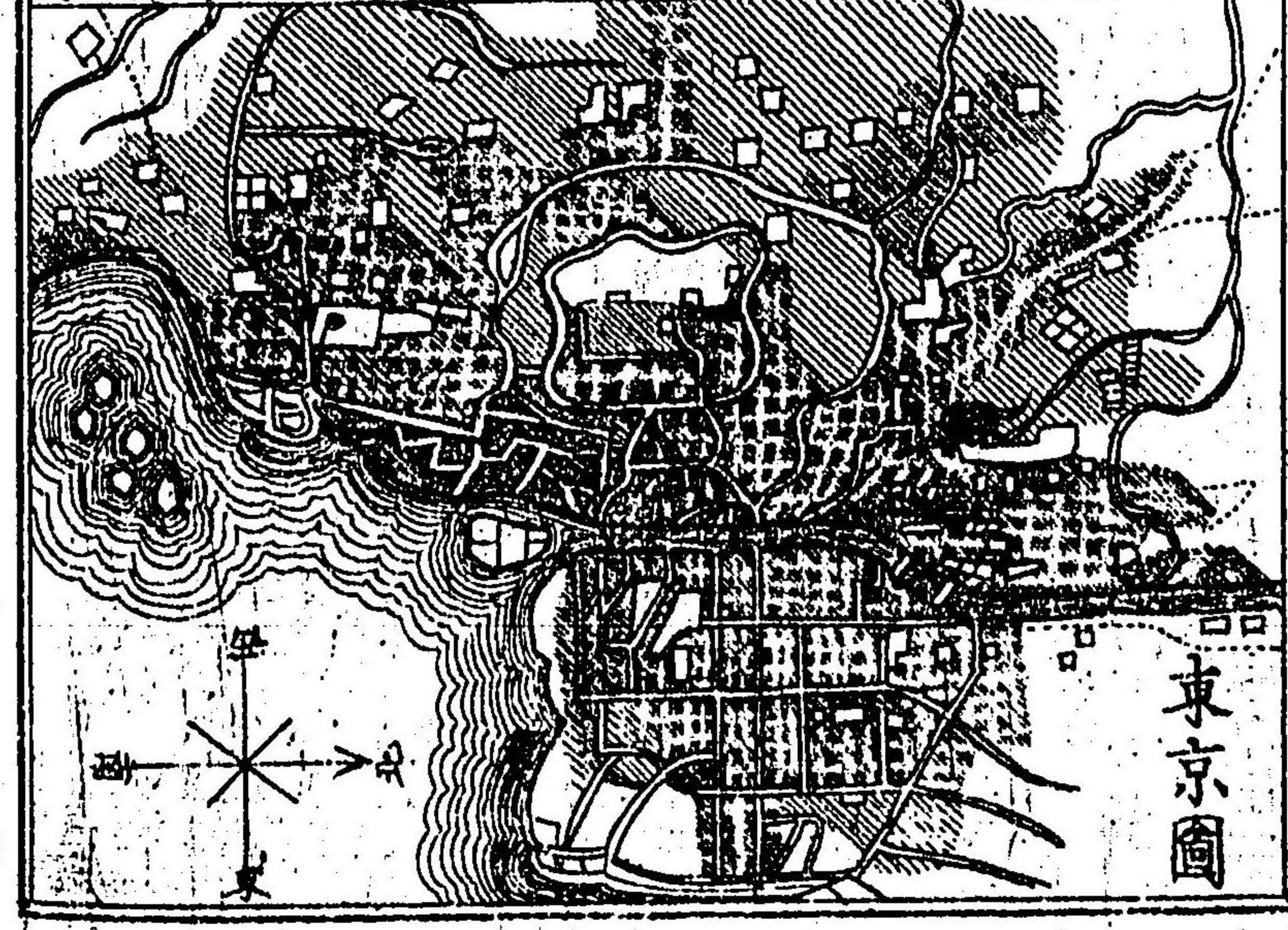
利根川ハ別シテ兩派トナリ支流ハ南ニ赴キ内

海ニ入ル其水ヲ以テ下總ノ境トセリ

東京ハ三府ノ一ニシテ内海ニ臨ミ隅田川ニ

跨レル大都ナリ徳川氏府ヲ此地ニ開キシヨ

リ以來二百七十年稱
 シテ江戸城ト云フ明
 治元年ニ至リ天皇居
 ヲ定メ東京ト稱ス
 都ノ中央夫日本橋ト
 ナス街市ノ間ニ溝渠
 ヲ助シテ海水ヲ導キ
 運漕ニ便ニシ橋ヲ架
 シ路ヲ造リ車馬ノ往
 來ヲ通ス日本橋ノ南



夫京橋トス其東南ニ五市場アリテ外國ト貿易ス
 コレヲ築地ト云ス其東北夫隅田川ノ海
 口トス俗此川ヲ呼ビテ大川ト云ス架スルニ
 六大橋代橋大橋大橋大橋大橋大橋ヲ以テス
 野等ヲ公園トシ四民群遊ノ處ト定メ多摩川
 及井頭ノ水ヲ引キテ地底ニ水道ヲ通シ街衢
 ノ間ニ井ヲ設ケコレヲ汲ミテ飲料トス
 横濱ハ五港ノ一ニシテ羽田ノ南ニ在リ海水
 灣入シテ本牧岬其東ニ突出ス港内水深クシ
 テ大艦巨舶常ニ輻湊ス街衢壯麗外國五市場

中此地ヲ最盛ナリト

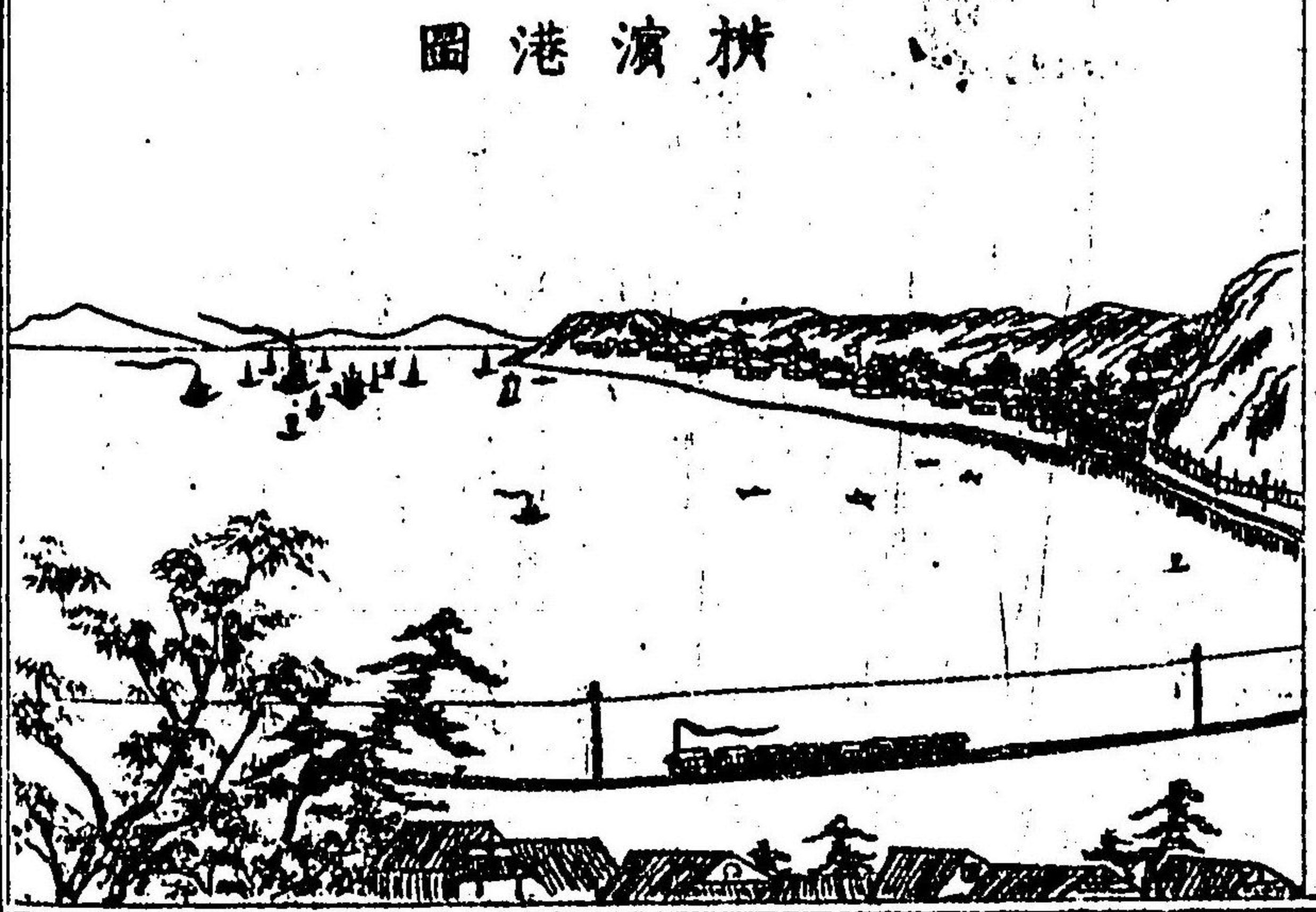
ス

物産ハ、秩父絹、八王子織物、玉川鮎、淺草海苔、芥麻、木綿、銅、石材、紫草、漆、革、漆器、陶器、鍍金類、白魚、團扇、錦繪等ナリ、

安房國

東南西ハ海ニ面ヒ、北ハ上總ニ界ス、安房朝夷長

横濱港圖



狹平群ノ四郡アリ、

全國山多クシテ、三面共ニ海ニ臨ム、沿岸皆絶壁

ニシテ、海中岩礁多シ、

洲崎ハ西南ニ突出セル岬角ナリ、相摸ト相對シ

テ内海ノ口ヲナス、

館山勝山ノ二港ハ内海ノ灣ニ在リテ、其最泊舟

ニ宜シキヲ、館山トス、勝山ノ東ニ富山アリテ、勝

景ヲ以テ著ハル、

鋸山ハ内海ノ岸ニ聳エテ、上總ニ跨リ、峰形鋸齒

ノ如シ、故ニ此名アリ、

横根花立清澄ノ諸山ハ

止總ノ境ニ連レリ

加茂川ハ横根山ノ麓ヨ

リ發シ連山ニ沿ヒ東流

シテ外海ニ入ル

淡川ハ富山ノ陰ヨリ發

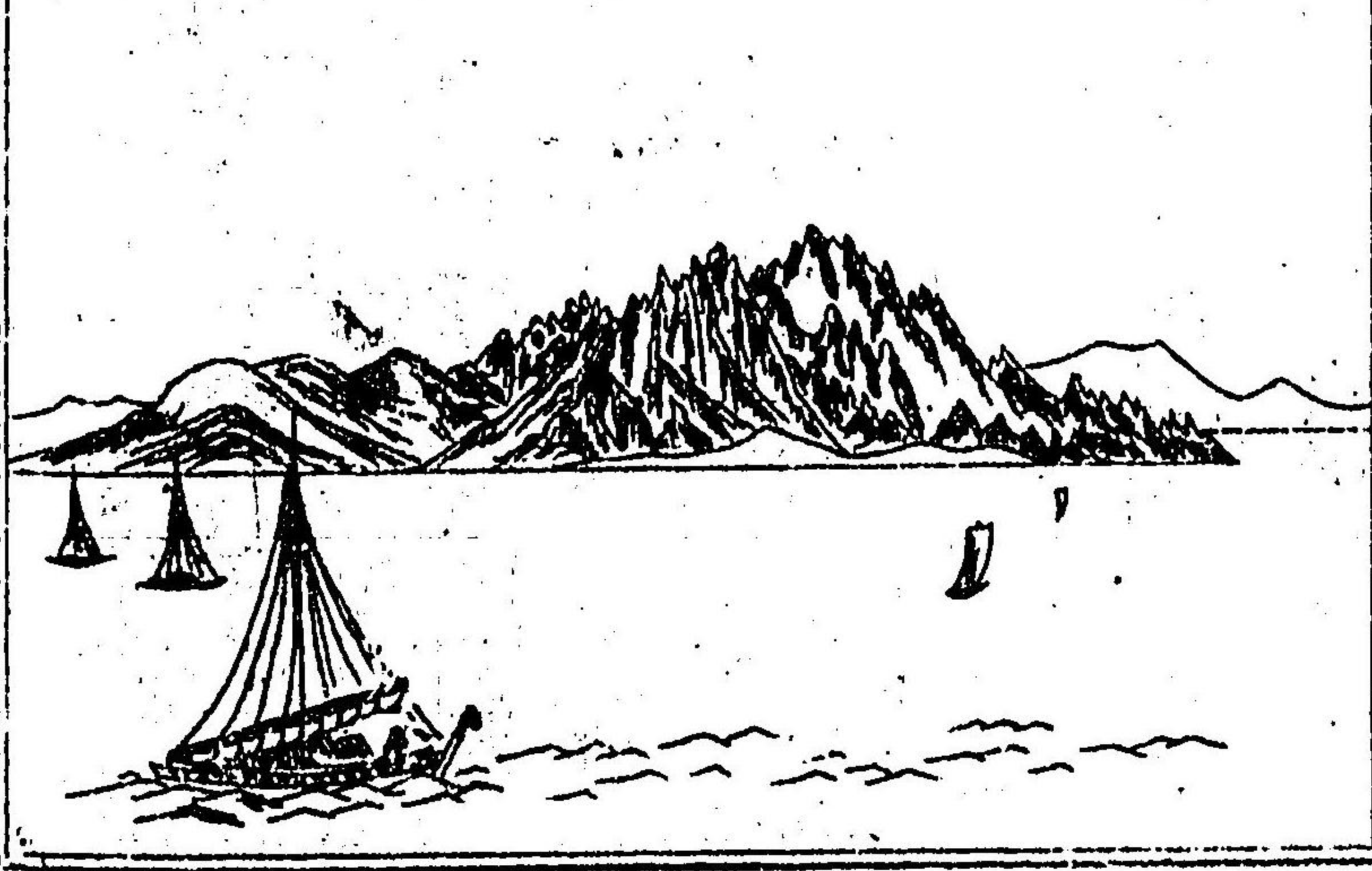
シ西流シテ館山ノ港ニ

注グ

野島崎ハ最南ノ岬ナリ

此ヨリ東ノ海上ヲ房州

鋸山圖



沖ト稱ス潮流甚急ナリ

物産ハ紫菜水仙木綿蠟牡蠣磨砂等ナリ

上總國

東南ハ外洋及安房ニ接シ西北ハ内海及下總ニ

界ス天羽周准望陀夷隅市原埴生長柄山連武射

ノ九郡アリ

地形南ハ山嶺相連リ北ハ原野平行ニシテ東西

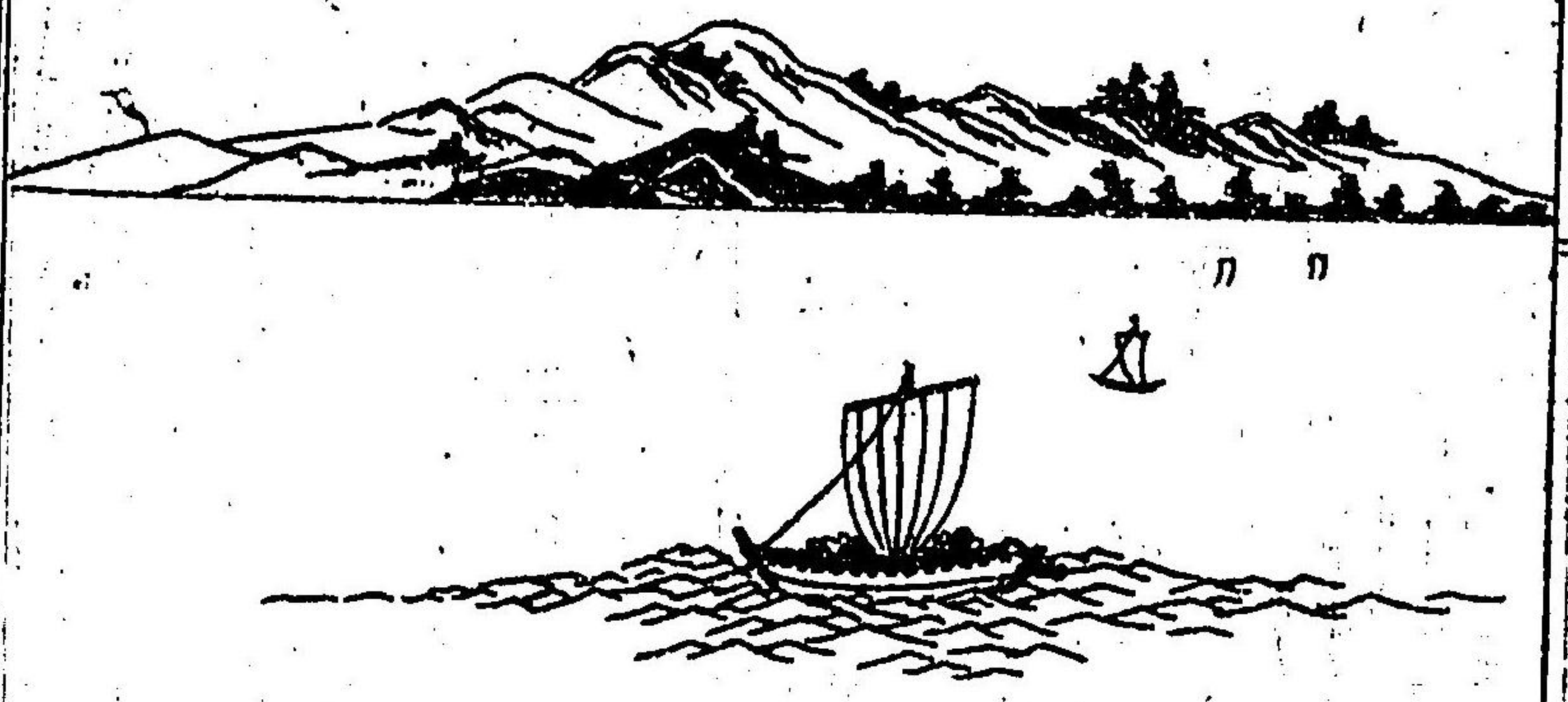
共ニ海ニ臨ミ安房ト接シテ一ノ半島ヲナス

鹿野山高岩山ハ内海ニ臨ミタル高山ニシテ其

後面ハ山嶺重疊安房ノ鋸山ニ連レリ

大東崎ハ大洋ニ突出シ
 天南ニ勝浦興津ノ二港
 アリ此崎ヨリ北ノ海濱
 ナ九十九里ト云ス下總
 ニ連リテ東大洋ニ面ヘ
 リ
 此國ニ川流數條アリ共
 ニ源ヲ安房ノ境ヨリ發
 ス大多喜川ハ東流シテ
 大東崎ノ南ニ注ギ養老

鹿野山圖



小櫃小糸ノ諸川ハ皆西流シテ内海ニ入ル
 富津洲ハ内海ニ斗出スルユト三里餘相摸ノ觀
 音崎ト相對ス
 木更津五井ハ内海ノ濱ノ都會ニシテ舟楫ノ往
 來常ニ絶エズ
 物産ハ紅花茶海苔煙草木綿蠶等ナリ

下總國

東南ハ大洋及上總ニ接シ西南ハ上野武藏及内
 海ニ連リ北ハ下野常陸ニ界ス葛飾相馬印幡千
 葉埴生香取匝瑿海上豐田岡田猿島結城ノ十二

郡アリ

全國平坦ニシテ山ナク原野殊ニ多クシテ日本第一ノ平地タリ

小金原ハ西境ニ亘リ六方野ハ南境ニ連ル共ニ

廣漠ナル大野ナリ小金原ハ舊牧場ヲ設ケ野馬

ヲ育セシガ近來漸々開墾ノ事ニ從ス

印幡沼ハ國ノ中央ニ在リ屈曲數里ニ亘ル其他

手賀沼長沼等共ニ大ナリ諸沼ノ水皆北ニ流出

シテ利根川ニ入ル

利根川ハ又坂東太郎ト稱ス武藏上野ノ間ヨリ

來リ關宿ニ至リテ分レ

テ兩川トナリ本流ハ東

下シテ霞浦ノ下流ト會

シ銚子港ノ口ニ注クコ

レヲ常陸ノ境トス支流

ハ南ニ赴キ武藏ノ境ニ

沿ヒテ行徳ヲ過ギ内海

ニ入ル

利根川ノ北四郡

ノ地ハ常陸下野ノ間

銚子口圖



二夾マリテ其境犬牙ノ如ク相交レリ
川ハ共ニ下野ヨリ来リ環流分派シテ各利根川
ニ入ル

銚子ハ利根川ノ河口ニシテ繁華ノ港ナリ

犬吠崎ハ東洋ニ突出シ銚子ノ口ヲ擁ス岩礁波

上ニ峙チテ舟行甚艱ム崎ノ南濱ハ即九十九里

ナリ

物産ハ馬鯉鮭茶西瓜佐倉炭結城紬銚子縮醬油

味噌酒行徳鹽等ナリ

常陸國

東南ハ大洋及下總ニ接シ西北ハ下野磐城ニ界

ス久慈多賀茨城鹿島行方新治筑波真壁信太那

珂河内十一郡アリ

國ノ北境ハ山岳重疊シテ西南ハ平野遠ク下總

ニ連レリ

筑波山ハ平野ノ間ニ突出シテ國ノ中央ニ聳ユ

タリ蘆穂加波兩山其北ニ竝峙ス

霞浦ハ表延十里東方ノ大湖タリ行方郡湖中ニ

斗出シテ西浦北浦ヲ分ツ其水ハ南流シテ利根

川ニ入ル此間ハ支流縱横平野ヲ畫ギル潮來ノ

二夾マリテ其境犬牙ノ如ク相夾レリ
川ハ共ニ下野ヨリ来リ環流分派シテ各利根川
ニ入ル

銚子ハ利根川ノ河口ニシテ繁華ノ港ナリ

犬吠崎ハ東洋ニ突出シ銚子ノ口ヲ擁ス岩礁波

上ニ峙チテ舟行甚艱ム崎ノ南濱ハ即九十九里

ナリ

物産ハ馬鯉鮭茶西瓜佐倉炭結城紬銚子縮醬油

味噌酒行徳鹽等ナリ

常陸國

東南ハ大洋及下總ニ接シ西北ハ下野磐城ニ界

ス久慈多賀茨城鹿島行方新治筑波真壁信太那

珂河内十一郡アリ

國ノ北境ハ山岳重疊シテ西南ハ平野遠ク下總

ニ連レリ

筑波山ハ平野ノ間ニ突出シテ國ノ中央ニ聳エ

タリ蘆穂加波兩山其北ニ竝峙ス

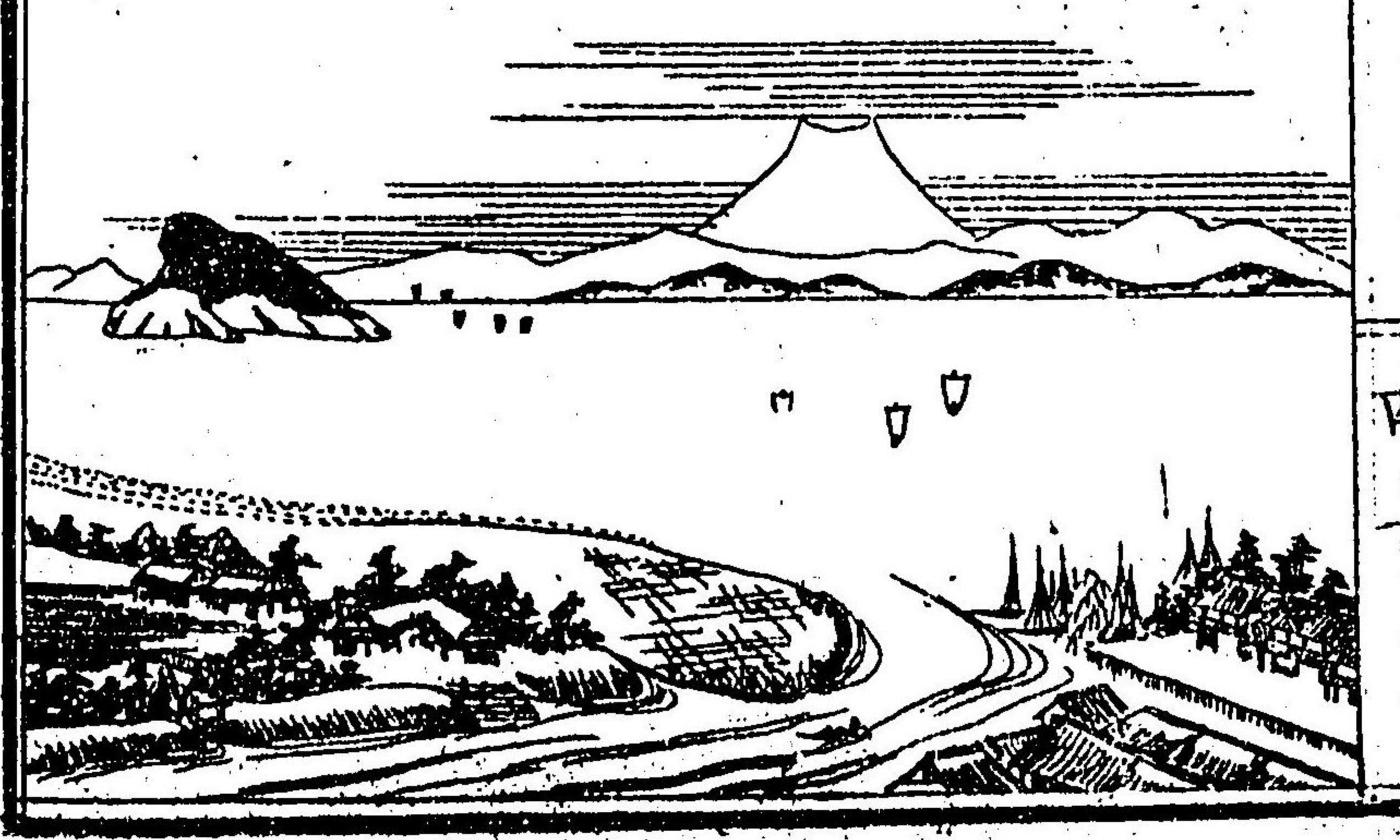
霞浦ハ表延十里東方ノ大湖タリ行方郡湖中ニ

斗出シテ西浦北浦ヲ分ツ其水ハ南流シテ利根

川ニ入ル此間ハ支流縱横平野ヲ畫ギル潮來ノ

十六島即是ナリ、
 鹿島浦ハ東洋ニ面ヒテ
 北浦ヲ背ニス、其海濱北
 二亘リテ那珂港ニ至ル
 那珂川ハ下野ヨリ來リ、
 東流シテ水戸ヲ過キ千
 波沼廣沼ノ水ヲ併セテ、
 海ニ入ル河口ハ即那珂
 湊ナリ
 久慈川ハ磐城ヨリ來リ

圖ム望ヲ山波築テ隔ヲ浦霞



彎流シテ東ニ赴キ太田ノ東ニ至リ里川ヲ併セ
 テ久慈浦ニ注グ
 金砂月居ノ諸山ハ久慈川里川ノ間ニ聳エタリ
 其東ニ高鈴山アリテ高ク峙チ大洋ニ臨メリ、
 八溝山ハ磐城下野ニ跨ル大山ニシテ連山其東
 二屏列シ國境ヲ限レリ、
 鳥子山ハ下野ノ境ニ聳ユル高嶺ニシテ山勢北
 二亘リ八溝山ニ連ル、
 名古屋ハ東北ノ界ニシテ磐城ノ境ニ跨レル坂
 路ナリ其關ハ磐城ニ屬シ古來有名ノ所タリ、

平瀨港ハ、鵜子崎ノ南ニ在リ、亦有名ノ港ナリト
雖港内甚狭クシテ、海船二三艘ヲ泊スルニ過ギ

物産ハ、石炭、砥石、茶、桑、楮、鮭、鯉、鰻、煙草、紙、生糸、木綿、銅器、漆器等ナリ、

日本地誌略卷之一終

